

教 科：芸術 科 目：美術 I
対象学年：1 学年

該当教科と科目の目標

【学びに向かう力、人間性等】学習指導要領で示された内容について日常生活に活用しようとする態度等を身に付ける。

2

指導項目・内容		指導項目・内容	評価規準	知	思	態	予定時数
4月	単元名：色彩基礎 知：有彩色に無彩色を混ぜた時の変化を理解する。 思：配色による印象の変化を活用し表現する力を身に付ける。 学：色の特徴や色彩による心理的影響を学び、活用する態度を身に付ける。	教材や一人1台端末を活用しながら、主に以下の内容について指導する。 ・絵具と筆を使用した混色の技法 ・道具の使用方法、片付けの方法	【知識・技能】 【思考・判断・表現】 【主体的に学習に取り組む態度】の3観点について、定期考査、出席状況、平常時の取り組み、課題の提出状況などを総合的に評価し、評価を行う。	○	○	○	2
5月	単元名：デジタルペイント基礎 知：デジタルでできること、特徴を理解する。 思：デジタルペイントで表現する力を身に付ける。 学：デジタルペイントを日常生活で活用しようとする態度を身に付ける。	・ペイントツールのダウンロード ・プリンターとの接続 ・写真加工 ・線画 ・文字ツール					8
6月	単元名：文化祭ポスター制作（デジタル） 知：ポスターデザインの基本を理解する。 思：デザインで伝えたい内容を表現する力を身に付ける。 学：デザインの技法を日常で活用しようとする力を身に付ける。	・文化祭テーマに沿ったアイディアの抽出 ・後退色と進出色 ・モノトーンと強調の配色 ・レタリング					4
7月							6
8月							0
9月							6
10月	単元名：ドライポイント 知：ドライポイントの特徴、プレス機の使用法を理解する。 思：細く細かい線で表現する力を身に付ける。 学：版画の手法を日常で活用しようとする力を身に付ける。	教材や一人1台端末を活用しながら、主に以下の内容について指導する。 ・ニードルの使用方法 ・プレス機の使用法					4
11月							6
12月							4
1月	単元名：勾玉 知：石を削る方法を理解する。 思：金ヤスリと紙やすりを使用し立体で表現する方法を身に付ける。 学：ヤスリから磨きまでの手法を日常でも活用しようとする力を身に付ける。	・削りとやすりがけ ・石を立体として捉え、多角度からの見え方を理解する。 ・石を削り、磨き上げることで立体表現の楽しさを味わう。	8				
2月			2				
3月			0				